

大学コンソーシアム富山 令和7年度「データサイエンスの実践」実施報告

事業名	単位互換 共同授業科目 「データサイエンスの実践」
実施機関名／ 担当教員	富山大学/ 栗本 猛（非常勤講師）
趣旨・目的	データを利活用するにあたっては、統計、コンピュータを用いたデータ処理、プログラミング基礎等の知識と技術が重要になる。本授業では必修科目である「情報処理」で学んだ IT 技術をベースとして、それをさらに発展させたデータサイエンスの基礎技術を身につけることを目標とする。
開催日時	令和7年9月3日（水）、4日（木）、5日（金）
開催場所	富山大学五福キャンパス
参加人数	学生40名 【内訳】 ・富山大学（36名） ・富山県立大学（3名） ・富山国際大学（1名）
事業内容	○第1日目（9/3） 第1回: データサイエンスの概念と表計算ソフトを用いたデータ分析（平均、標準偏差、ヒストグラム、散布図、相関係数、回帰直線） 第2回: R によるデータ分析-1（平均、標準偏差、ヒストグラム） ○第2日目（9/4） 第3回: R によるデータ分析-2（散布図、相関係数、回帰直線） 第4回: R によるデータ分析-3（主成分分析、クラスター分析） 第5回: Python によるデータ分析-1（python の基礎） ○第3日目（9/5） 第6回: Python によるデータ分析-2（代表値、散布図、相関係数、ヒートマップ） 第7回: Python によるデータ分析-3（主成分分析、クラスター分析） 第8回: 生成系 AI とその利用（留意事項、文章生成、画像生成）

第1回講義の様子

